



幕山っ子だより

2022年(令和4年)11月17日発行 No.25



作文よし



思いやりで絆100%～野外活動を通して～

11月10日・11日の2日間、天候にも恵まれ、5年生は福山ふれ愛ランドで野外活動を体験してきました。

1日目は、スコアオリエンテーリングを行いました。班ごとに地図を頼りにポイントを探しました。班の友達と協力しながら、森林の中を歩き回りました。昼食後はキャンプファイヤーで使用するトーチ棒を作りました。そして、日も暮れ、子どもたちが楽しみにしていたキャンプファイヤーです。火を囲みながら、歌い、笑い、踊り、大いに盛り上がりました。

2日目は野外炊事でカレー作りにチャレンジしました。火をおこす人、野菜を切ってカレーを作る人、ご飯を炊く人と役割分担をし、みんなで力を合わせました。火おこしに少々苦戦しましたが、水加減火加減もよく、上手にご飯も炊けました。自分たちで作ったカレーは格別に美味しかったようで、おかわりをする子どもがたくさんいました。食べ終わった後も、みんなで協力して、後片付けをしました。

午後は、杉の壁掛けを作りました。野外活動で思い出に残った体験を絵に表しました。夢中になって絵を描き、世界に一つだけの作品を完成させました。

この2日間で、5年生は「思いやりで絆100%」を合言葉に行動し、友達とのふれあいを深め、お互いを思いやり活動する場面をたくさん見る事ができました。

使った場所や道具など、進んで掃除したり整理整頓したりする姿。食堂では、食事が終わると、進んでテーブルを拭いたり、椅子を丁寧にもとに戻したりしていました。

シーツの準備や片付けでは、自分のものだけではなく、友達を気遣い、友達と協力して行っていました。施設の方の説明を真剣に聞いたり、感謝の気持ちを込めてお礼を伝えたり・・・子どもたちの素敵な姿をたくさん見る事ができました。

子どもたちは、この2日間で友達と共に貴重な体験をし、成長することができました。次期リーダーとして、この野外活動での学びをこれからの学校生活にしっかり生かしていくことを期待しています。

自分たちのめあてである「協力する」「自分から行動する」ということを決め、ふれ愛ランドに行きました。一日目は、スコアオリエンテーリングをしました。活動班でポストを見つげるために協力して、山を登ったり走ったりしてポイントを貯めていきました。班のめあての「積極的に話す」もできて、協力していくうちに仲が深まりました。夜には、みんなで作ったトーチ棒でキャンプファイヤーをしました。歌を歌ったり、スタンツをひろったりしました。みんな面白くてもり上がりました。二日目は朝からシーツをみんなでたたみました。自分は苦手で上手くできなかったけど、みんなが手伝ってくれて上手にたためました。次にカレーを作りました。自分たちで火おこしからやって、弱火や強火がむずかしかったけれど、上手くできました。とてもおいしかったです。自分は、この野外活動で、みんなで協力したり、自分から行動したりする力がつきました。もともと火が苦手だけど、キャンプファイヤーをしたり、カレーを作ったりしていると、こわくなくなりました。これからも野外活動で学んだことを生かしていきます。

「五年 秋田 莉央」

私が野外活動に行って、一番心に残ったことは、スコアオリエンテーリングです。理由は、行ったことのない場所で二日間過ごすと思うと少し不安になったけれど、活動班のみんなとも仲良くなれたからです。スコアオリエンテーリングでは、ふれ愛ランドの周りを一時間半ほど歩いたり、山を登ったりするのは疲れたけれど、とてもきれいな景色を見ることができました。二番目に心に残ったことは、キャンプファイヤーです。理由は、キャンプファイヤーはやったことがなかったから最初はきんちようしていたけれど、火の温かさや火の明るさを初めて知って、だんだんときんちようもなくなってきたからです。みんなで今まで練習してきたスタンツも大成功しました。私が野外活動を通してつけた力は、協力することです。どんなことでも協力しなければ、少し難しかったけれど、みんなで協力すれば、ちゃんとやり切ることができました。協力する力もつけることができましたので、野外活動に行って、よかったです。

「五年 永宗 美乃」

マラソン大会に向けて



12月1日の本番に向けて、大休憩や体育の時間に練習がスタートしました。子どもたちは元気に練習しています。一人一人目標をもち、自分の中でタイムを縮めていけるように取り組んでいきます。本番で、練習の成果を発揮できるように、ご家庭でも体調管理に気を付けてください。よろしくお願いします。



友達と共に様々な体験をし、有意義な二日間になりました！

